

第 384 回 群馬大学アナログ集積回路研究会

2019 年版 IoT の本質と技術動向

講師：中谷隆之先生（群馬大学 協力研究員）

日時：2019 年 6 月 11 日（火） 12:40～14:10

場所：群馬大学工学部(桐生キャンパス)3号館 509号室 (E大講義室)

概要：

近年「IoT」というコトバ自体は氾濫しているが、相変わらず正しく理解されていないように感じられる。現状、単に「モノがインターネットに繋がる」だけで IoT と謳っている例が極めて多い。しかし IoT の本質は、「モノがインターネットに繋がることにより、新しい価値を生み出すこと」にある。本講演前半では、IoT の本質およびビジネスと技術の両面から IoT の概要と動向を解説する。後半では IoT の要素技術、関連半導体動向および興味深いデバイスを紹介する。

内容：

- ・ IoT とは何か
 - 歴史、市場、IoT の本質、日米欧の IoT 戦略など
- ・ IoT の要素技術
 - センサ、半導体、エッジ、無線、 AI
- ・ Apple、Google に見る IoT
- ・ 興味深い IoT デバイスを見る
 - 医療、デジタルヘルス、車載、農業/畜産、インフラなど
- ・ まとめ

講義資料 https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/lecture/20190611_nakatani_IoT.pdf

関連資料 <https://kobaweb.ei.st.gunma-u.ac.jp/lecture/2016-5-24IoT.pdf>

第 384 回 群馬大学アナログ集積回路研究会



新しい技術、新しい社会を考える際に
「虚心坦懐」、「明鏡止水」、「素直な心」で接したい。

写真提供 群馬大学 桑名杏奈先生、文責 小林春夫